

本日、林市長が、坂本 地方創生担当大臣、 武田 総務大臣、坂井 官房副長官へ提案・要望を行いました

本日（11月16日）、林市長が、次のとおり、国の制度及び予算に関する提案・要望を行いました。
 併せて、指定都市市長会を代表して、次のとおり要請を行いました。なお、総務省・内閣官房へ
の要請については、久元 神戸市長（総務・財政部会長）とともに要請を行いました。

1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
11時00分 ～11時15分	内閣府 坂本 哲志 地方創生担当大臣	【横浜市 国の制度及び予算に関する提案・要望】 <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の緊急対策に関する財源措置 「特別自治市」の早期実現 【指定都市市長会要請】 <ul style="list-style-type: none"> 指定都市への事務権限及び税財源の移譲推進と多様な大都市制度の実現に向けた指定都市市長会提言 追加経済対策に係る国の第3次補正予算案編成に対する指定都市市長会要請
13時35分 ～13時50分	総務省 武田 良太 総務大臣	【横浜市 国の制度及び予算に関する提案・要望】 <ul style="list-style-type: none"> 国の制度及び予算に関する提案・要望 【指定都市市長会要請】 <ul style="list-style-type: none"> 指定都市への事務権限及び税財源の移譲推進と多様な大都市制度の実現に向けた指定都市市長会提言 多様な広域連携の取組による生活機能の確保等に向けた指定都市市長会提言 追加経済対策に係る国の第3次補正予算案編成に対する指定都市市長会要請
14時25分 ～14時35分	内閣官房 坂井 学 官房副長官	【指定都市市長会要請】 <ul style="list-style-type: none"> 指定都市への事務権限及び税財源の移譲推進と多様な大都市制度の実現に向けた指定都市市長会提言 追加経済対策に係る国の第3次補正予算案編成に対する指定都市市長会要請

2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



(坂本 内閣府地方創生担当大臣)



(左から久元神戸市長、林市長、武田 総務大臣)



(左から久元神戸市長、坂井 官房副長官、林市長)

3 林 市長コメント

このたび、新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、横浜市の持続的な成長につながる政策や国の積極的な財政支援が必要な政策について、坂本 内閣府地方創生担当大臣、武田 総務大臣に提案・要望を行い、しっかりと受け止めていただきました。

あわせて、指定都市市長会会長として、久元神戸市長と御一緒に、指定都市の機能強化について強く要望してまいりました。11月1日に実施された大阪市廃止・特別区設置住民投票を契機に、大都市のあり方への社会の関心が高まっている今こそ、それぞれの地域にふさわしい大都市制度を実現することが必要です。国・道府県からの事務・権限の移譲など地方分権改革のより一層の推進と、特別自治市など地域の実情に応じた多様な大都市制度の早期実現に向けて、活発な議論を是非進めていただきたく、提言してまいりました。

坂本 内閣府地方創生担当大臣からは、「臨時交付金に関しては、要望内容を受け止め、全体の状況を見ながら進めていきたい。」とのコメントをいただきました。

また、特別自治市など多様な大都市制度の実現については、坂本 内閣府地方創生担当大臣、武田 総務大臣及び坂井 官房副長官ともに、ご理解をいただき、しっかりと受け止めていただきました。

今後とも、指定都市市長会及び横浜市は、国や道府県と緊密に連携し、住民の皆様の命と暮らしを最前線でお守りし、地域の持続的な成長を実現するため、力を尽くしてまいります。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/2020teian.html>

お問合せ先

【「国の制度及び予算に関する提案・要望」に関すること】

政策局大都市制度推進課地方分権担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-2109

【「指定都市市長会提言・要請」に関すること】

政策局大都市制度推進課長 高橋 佐織 Tel 045-671-4323